

各 位

上場会社名 **コーセル株式会社**

代表者名 代表取締役社長 齊藤 盛雄

(コード番号 6905 東証プライム市場)

問い合わせ先 執行役員 経理部長 高島 大介

TEL 076-432-8149

業績予想数値と実績数値との差異 及び 配当予想の修正に関するお知らせ

2022年12月19日に公表いたしました2023年5月期の業績予想数値と本日公表いたしました実績数値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、2022年12月19日に公表いたしました1株当たりの配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。なお、本件は当該事業年度にかかる計算書類等の法定監査を経て、2023年7月7日に開催される取締役会において、正式に決定する予定です。

記

I. 業績予想の差異について

2023年5月期通期連結業績予想数値との差異（2022年5月21日～2023年5月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	33,730	4,030	4,340	3,070	90.07
今回実績 (B)	35,266	4,926	5,273	3,162	93.55
増減額 (B-A)	1,536	896	933	92	
増減率 (%)	4.6	22.2	21.5	3.0	
〔ご参考〕前期実績 (2022年5月期)	28,077	2,811	2,982	1,895	55.51

2023年5月期通期個別業績予想数値との差異（2022年5月21日～2023年5月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	25,870	3,060	3,420	2,380	69.82
今回実績 (B)	26,771	3,814	4,164	2,430	71.88
増減額 (B-A)	901	754	744	50	
増減率 (%)	3.5	24.7	21.8	2.1	
〔ご参考〕前期実績 (2022年5月期)	21,707	2,398	2,724	1,916	56.11

差異の理由

エレクトロニクス業界におきましては、米国による半導体等の対中国輸出規制の影響が懸念されつつも、半導体製造装置を中心にFA関連機器、通信機器関連等の需要が堅調に推移すると想定しておりました。

このような情勢の中で、当社グループでは部品材料の安定調達に注力し、一部の部品材料において入手難が継続したものの、調達状況は改善傾向にあり、さらに、増産対応のための製造ライン整備を推進した結果、売上高は前回発表を上回る実績となりました。利益面におきましても、部品材料の値上げによる材料費比率の上昇、人件費及び経費の増加があったものの、売上高の増加による収益増加に加え、為替による影響等により、前回発表を上回る実績となりました。

Ⅱ. 配当予想の修正について

	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2022年12月19日発表)	—	—	—	16.00	31.00
今回修正予想	—	—	—	17.00	32.00
当期実績	—	15.00	—		
前期実績 (2022年5月期)	—	13.00	—	13.00	26.00

修正の理由

当社グループは、利益配分につきましては、経営の重要政策と認識し、収益力の拡充を図りながら業績に連動した配当を行っております。また、内部留保金につきましては、新製品開発及び研究開発投資や生産関連設備投資、自己株式の取得、業容拡大に向けた財務体質の強化などに充当していく所存であります。

2023年5月期の期末普通配当金につきましては、2022年12月19日付「2023年5月期 第2四半期決算短信」にて1株当たり16円と発表しておりましたが、当期の業績を総合的に勘案し、予想比1株当たり1円増の17円とさせていただきます予定であります。

この結果、当期の年間配当金は、中間配当金15円と合わせ1株当たり32円となり、配当性向（連結）は34.2%となる予定であります。

以上